

ユビキタス社会を目指すビジネスユース向け ノートPCの展望

Prospects for Business-Use Notebook PCs toward the Ubiquitous Society

インターネットの普及・発展に伴い、パソコン(PC)市場も年率10%以上の成長を続けています。東芝がラップトップPCを欧州で発売してからちょうど20年を経たノートPC市場に限れば、2004年度の第4四半期には、全世界で14.6百万台が出荷され、前年同期比で20%以上の大幅な増加となりました(IDC社調査)。

ノートPCの普及により、その使用シーンも多様化しています。特に、モバイル利用の鍵となる“軽さ”、“薄さ”、“長時間バッテリー駆動”という基本性能に対するユーザーの要求はつきません。これに対し当社は、常にユーザーの期待の先を行く商品を送り出し、ユーザーに“驚きと感動”を与えることにより、“モバイルの東芝”を築いてきました。

ノートPCが広く使われ、ユビキタス社会が近づくにつれ、ユーザーの声も多様化しています。その声に応えて、新しい提案をしていくことがたいせつな時代になります。特に、ノートPCのよしあしとそのビジネスに影響を与えてしまうビジネスユーザーの声は重要です。そのような声の中から、“安全で容易にモバイル利用ができるノートPC”というユーザーニーズが浮かび上がってきました。例えば、万が一にも、持ち運んでいるノートPCから個人情報情報が漏れては困ります。また、外出先でネットワーク接続がうまくいかない、データが読めなくなり困った、という話もよく聞かれます。

そこで当社は、従来からの軽さや薄さなどに加えて、ユーザーのデータを衝撃や故障、盗難から守り、それでも使いやすさは損なわず、ユーザーが安心して使えるノートPCを目指して、新たな挑戦に乗り出しました。当社には、長年培ってきた技術とそれを支える技術者という遺伝子があり、これらをフル活用することによって、安心・安全なノートPCを実現する独自技術が生み出されつつあります。

この特集では、ビジネスユース向けの新しいノートPCに搭載されている技術として、モバイル化を推し進め、かつ安心・安全を提供する最新の軽薄短小化技術、堅牢(けんろう)設計技術、及びセキュリティ技術を紹介します。これらの技術でユーザーの声に応え、次の“モバイルの東芝”、“安心の東芝”を築いていきます。



真田 勉
SANADA Tsutomu